

がんばろう日本! 信州元気宣言

～信州を元気に! 元気な信州が被災地を応援します～

このたびの未曾有の大災害により、日本はかつてない窮地に立たされています。

長野県でも、北部の栄村などが被害を受けましたが、東北地方では、多くの産業基盤が失われ、その影響は、日本全国に及んでいます。経済的には、電力不足に悩む首都圏を含め、日本全体が被災地という状況です。

このような中で私たちがなすべきことは、被災地のため、日本のために、積極的に経済活動を進めることではないでしょうか。被災地に思いを寄せることは大切ですが、そのことによって経済全体が萎縮しては、逆効果になってしまいます。

東北地方の酒屋さんは、花見を自粛するよりも、花見をやって東北の酒を飲んで欲しいと語っています。私たちの務めは、自粛で消費を控えることなく、例えば「栄村産」や「東北産」を積極的に購入したり、被災地にあっても元気な観光地を訪れたりすることなど、経済活動をこれまで以上に活発にすることです。

長野県の観光地は、元気にお客様をお迎えできます。県内のほとんどの観光地は、地震の影響もなく、計画停電の心配もありません。放射能の影響も、空気、水、食べ物のすべてにわたって安全性が確認されています。観光には、人を元気にする力があります。長野県は、観光立県として、被災者の皆さんを含めて多くのお客様をお迎えし、長野の元気で被災地を応援したいと考えています。

今回の震災で私たちに求められていることは、一人ひとりが復興のためにできることを、それぞれの立場で実践することです。小さな力は、やがて大きな力になって、日本全体に広がります。信州を元気に! 元気な信州が、被災地の復興を応援します。

平成23年4月15日 長野県知事 阿部守一

一人ひとりの元気な活動で被災地を応援しよう!

県として次のことに取り組みます

- 〇長野県の観光地は、安全であることをPRします。
- 〇ボランティア活動が積極的に行われるよう、支援します。
- 〇関係機関に自粛をしないよう、協力を求めます。
- 〇政府に対しても、地域産業の活性化策を要請します。
- 〇職員も率先して、被災地の産品を購入したり、県内旅行を行います。
- 〇学習旅行が中止されないよう、各県に出向いて正しい情報を伝えます。
- 〇夏場に向けて、長期休暇を利用した滞在型観光のキャンペーンを実施します。

企業・団体の皆さんへのお願い

- 〇例年の各種行事やイベントを予定通り実施してください。
- 〇宿泊施設の皆さんは、宿泊義援金プランを造成してください。

- 〇農産物直売所やスーパーの皆さんは、「栄村産」や「東北産」の農産物の販売を積極的に検討してください。
- 〇売上げの一部を義援金に充てる寄付金付商品等を企画してください。

県民の皆さんへのお願い

- 〇お花見や旅行、レジャーを自粛することなく、積極的に楽しみましょう。
- 〇義援金付商品の購入や、サービスの利用を積極的に行いましょう。
- 〇県外の人には、長野県の正しい情報を伝えましょう。
- 〇県外からのお客様を温かくもてなしましょう。

一人ひとりの元気な活動が、長野県を元気にし、そして日本を元気にすることにつながります。できることから始めましょう。

諏訪のパワーで

日本を元気にしよう!

自粛・沈滞ムードを打破し諏訪を活性化しましょう。

 諏訪商工会議所